



〈われわれ〉は何を引き受けるのかⅣ まだ見ぬ世代への 責任を考える

日時: 2026年10月18日(日)
14:00 ~ 17:30 (13:30開場)
場所: 南山大学 G棟G30教室



参加無料・一般聴講歓迎・申込不要

講師: **高野 浩之**

(中央大学国際経営学部非常勤講師)

演題: 高レベル放射性廃棄物処分にかんする倫理問題
からレヴィナス「繁殖性」の哲学へ

講師: **小川 真未**

(中央大学文学部兼任講師/人文学研究所客員研究員)

演題: レヴィナスの責任概念における世代間倫理

討論者: **寺本 剛**

(中央大学理工学術院教授)

司会: **西本 優樹**

(南山大学社会倫理研究所研究所編集員/助教)

人が自身の行いに責任を持つべきだとしても、その行いが与える将来世代への影響に対しては、同じように考えることができるのだろうか？本懇話会では、「世代間倫理」の問題として知られるこの問題を、責任の無限性の倫理で知られるエマニュエル・レヴィナスの議論を手がかりに、高レベル放射性廃棄物を具体例として取りあげることによって考える。哲学的議論と実践的課題を相互に参照しながら、集団的な応答と世代をこえる責任を〈われわれ〉の問題として問い直すことを目指す。

